

国の「第3次食育推進基本計画」目標(案)

※      :新規目標【太字】      :目標の変更      :目標値の変更

目標				目標			
具体的な目標	関係各府省庁	現状値	目標値	具体的な目標	関係各府省庁	現状値	目標値
1 食育に関心を持っている国民を増やす				9 ゆっくりよく噛んで食べる国民を増やす			
① 食育に関心を持っている国民の割合	内閣府・文部科学省・厚生労働省・農林水産省	75%以上	90%以上	⑬ ゆっくりよく噛んで食べる国民の割合【食べ方→実践】	厚生労働省、内閣府、文部科学省	49.2%	55%以上
2 朝食または夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数を増やす				10 食育の推進に関わるボランティアの数を増やす			
② 朝食または夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数	内閣府・文部科学省・厚生労働省	週9.7回	週10.2回→11回以上	⑭ 食育の推進に関わるボランティア団体において活動している国民の数	内閣府、厚生労働省	34.4万人	37万人以上
3 地域等で共食したいと思う人が共食する割合を増やす				11 農林漁業体験を経験した国民を増やす			
③ 地域等で共食したいと思う人が共食する割合	内閣府	64.7%	70%以上	⑮ 農林漁業を体験した国民(世帯)の割合	農林水産省、内閣府、文部科学省、環境省	33.0%	30→37%以上
4 朝食を欠食する国民を減らす				12 食品ロス削減のために何らかの行動をしている国民を増やす			
④ 朝食を欠食する子どもの割合	厚生労働省・内閣府・文部科学省	4.4%	0%	⑯ 食品ロス削減のために何らかの行動をしている国民の割合	消費者庁、内閣府、文部科学省、農林水産省、経済産業省、環境省	67.4%	80%以上
⑤ 朝食を欠食する【20歳・30歳男性→若い世代】の割合	内閣府・文部科学省・厚生労働省	24.8%	15%以下	13 地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法などを継承し、伝えている国民を増やす			
5 中学校における学校給食の実施率を上げる				⑰ 地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法などを継承し、伝えている国民の割合	農林水産省、文部科学省	41.5%	50%以上
⑥ 中学校における学校給食実施率	文部科学省	86.0%	90%以上	⑱ 地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法などを継承し、伝えている若い世代の割合	農林水産省、文部科学省	49.3%	60%以上
6 学校給食における地場産物を使用する割合を増やす				14 食品の安全性について基礎的な知識を持ち、自ら判断する国民を増やす			
⑦ 学校給食における地場産物を使用する割合	文部科学省・農林水産省	25.8%	30%以上	⑲ 食品の安全性について基礎的な知識を持ち、自ら判断する国民の割合	消費者庁、内閣府食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省、内閣府	72.0%	80%以上
⑧ 学校給食における国産の食材を使用する割合	文部科学省・農林水産省	77.1%	80%以上	⑳ 食品の安全性について基礎的な知識を持ち、自ら判断する若い世代の割合	消費者庁、内閣府食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省、内閣府	56.9%	65%
7 栄養バランスに配慮した食生活を実践する国民を増やす				15 推進計画を作成・実施している市町村を増やす			
⑨ 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている国民の割合	厚生労働省、内閣府、文部科学省、農林水産省	57.5%	70%以上	㉑ 推進計画を作成・実施している市町村の割合	内閣府・厚生労働省・農林水産省	76.6%	100%
⑩ 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている若い世代の割合	厚生労働省、内閣府、文部科学省、農林水産省	42.8%	55%以上				
8 生活習慣病の予防や改善のために、普段から食生活に気を付け、実践する国民を増やす							
⑪ 生活習慣病の予防や改善のために、普段から適正体重の維持や減塩などに気をつけた食生活を実践する国民の割合	厚生労働省、内閣府、文部科学省	69.4%	75%以上				
⑫ 食品中の食塩や脂肪の低減に取り組む食品企業の登録数	厚生労働省、内閣府、文部科学省、農林水産省	67社	100社以上				